

岐阜工業高等専門学校		開講年度	平成30年度 (2018年度)	授業科目	日本事情
科目基礎情報					
科目番号	0163		科目区分	一般 / 必修	
授業形態	講義		単位の種別と単位数	履修単位: 1	
開設学科	環境都市工学科		対象学年	4	
開設期	前期		週時間数	2	
教科書/教材	プリント、辞書等。				
担当教員	中島 泰真, 安藤 郁美				
到達目標					
①周りの日本人やメディアを用いて、日本に関することについて知識を得る。 ②他者との相互作用を通して、自己理解、日本に対する理解が深まる。 ③知っていることや自分の考えを他者に伝えられる。					
ルーブリック					
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安		
評価項目1 周りの日本人に質問をし、情報を集め、報告することができる。	十分な量、質の情報が集められ、得た情報をわかりやすくまとめて伝えることができる。	十分な量、質の情報が集められ、得た情報を過不足なく伝えることができる。	十分な量、質の情報が集められない。また、得た情報を正しく伝えることができない。		
評価項目2 資料や調査を通じて知ったこと、考えたことをまとめられる。	知ったこと、考えたことを、図や文章で効果的に表現し、伝えられる。	知ったこと、考えたことを図や文章で表現し、伝えられる。	知ったこと、考えたことを見る人が分かるように表現できない。		
評価項目3 知識や自分の考えを他者に伝えられる。	知識や自分の考えを、整理してわかりやすく伝えられる。	知識や自分の考えを、自分なりの言葉で伝えられるが、所々内容の確認が必要などところがある。	知識や自分の考えを伝えようとするが、うまく伝わらず、あきらめてしまう。		
学科の到達目標項目との関係					
教育方法等					
概要	様々なトピックについて、資料や身近な日本人へのインタビューを通して、今の日本と自分（または自分の国）について学びを深める。				
授業の進め方・方法	各トピックについて理解を深めるために、資料を読んだり、周りの人へのインタビューを行って学習を進めていく。授業では、情報を集める準備をしたり、集めた情報の共有や議論を行う。学びを記録するために、毎回ふりかえりシートに記入したり、トピック終了時にはまとめシートを作成する。				
注意点	プリントを多く配布するため、保管用のファイルを用意すること。（ポケット式、または穴あけ式が望ましい。） 受講者の興味・関心に応じて進度やテーマを変更する可能性もある。 学習・教育目標：（C-1）70%（A-1）30%				
授業計画					
	週	授業内容	週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	オリエンテーション、わたしと日本	今持っている、日本に対する疑問や考えをまとめる。	
		2週	学校生活①	自身の高校生活について話す。質問を考える。	
		3週	学校生活②	集めた情報を共有する。もっと聞きたい内容を決める。	
		4週	学校生活③	集めた情報を共有する。議論する。	
		5週	学校生活④	まとめシートを作成する。	
		6週	名前①	自分の名前の意味、名字について考える。質問を考える。	
		7週	名前②	集めた情報を共有する。議論する。	
		8週	中間テスト		
	2ndQ	9週	遊び、ゲーム①	子どもの頃の遊びについて話す。質問を考える。	
		10週	遊び、ゲーム②	集めた情報を共有する。議論する。	
		11週	遊び、ゲーム③	まとめシートを作成する。	
		12週	方言、若者言葉①	日本に来てから聞いた方言、若者言葉について話す。	
		13週	方言、若者言葉②	集めた方言、若者言葉を共有する。	
		14週	方言、若者言葉③	方言、若者言葉辞書を作る。	
		15週	前期の振り返り	前期の学習を振り返り、自己評価を行う。	
		16週			
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標					
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
評価割合					
	課題	まとめシート	中間テスト	授業態度	合計
総合評価割合	30	30	10	30	100
前期	30	30	10	30	100